

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場取引所 JQ

上場会社名 システム・ロケーション株式会社
 コード番号 2480 URL <http://www.slc.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 千村 岳彦
 (氏名) 橋本 祐紀典

TEL 03-3234-1058

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	780	△16.9	84	△48.7	83	△41.0	34	△55.5
21年3月期第3四半期	939	—	163	—	140	—	77	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	9.73	—
21年3月期第3四半期	21.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	1,776	1,408	79.3	396.84
21年3月期	2,088	1,416	67.8	398.23

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,408百万円 21年3月期 1,416百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	15.00	15.00
22年3月期	—	—	—		
22年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,019	△16.2	32	△82.2	26	△84.5	7	△91.6	2.21

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年3月期第3四半期	3,570,000株	21年3月期	3,570,000株
---------------------	-------------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	21,366株	21年3月期	12,466株
-----------	-------------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	22年3月期第3四半期	3,550,034株	21年3月期第3四半期	3,557,999株
----------------------	-------------	------------	-------------	------------

（注）詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他ご欄下さい。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（9か月）におけるわが国経済は、昨年のいわゆるリーマンショック以降の景気低迷が続いており、各種経済対策により一部個人消費には若干の持ち直し感がでたものの、企業収益は依然低迷しており、雇用、所得環境はさらに厳しい状況に置かれつつあると考えます。

当社グループを取り巻く自動車ファイナンス業界においては、企業のコスト削減によるリース車両の再リースの増加と、円高や中古自動車の主要輸入国における輸入禁止関税等の影響で、車両入札会への出品台数の減少傾向が継続し、当社収益にも影響を与えております。

このような経済状況のもとで、当社グループの当第3四半期連結累計期間（9か月）の業績は、再販業務支援売上における車両入札会への出品台数の低迷が継続しており、売上高は519,684千円（前年同期比32.4%減）となりました。

一方、システム業務支援においては、既存顧客での従量料金の増加、および新規顧客層への導入拡大によるシステム使用料収入増により、売上高として260,996千円（同53.3%増）となり、この業務分野での成長は順調に推移しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間（9か月）における売上高は780,681千円（同 16.9%減）となりました。

販売費及び一般管理費において、6月より本格的に取り組んでいる全社的なコスト削減への取り組みの効果が継続しており、旅費交通費、消耗品費、通信費などを中心に、各費目における減少が図れた結果、331,577千円（同 8.7%減）となりました。

これにより営業利益は84,029千円（同 48.7%減）となりました。

営業外収益として第1四半期連結会計期間における保険解約益があり、営業外費用として第3四半期連結会計期間における関連会社の持分法による投資損失の計上があったことより、経常利益では、83,193千円（同 41.0%減）となりました。特別損益としては、入札会ヤードの一部統合に伴う費用があり、これに法人税等を加減した第3四半期純利益は34,549千円（同 55.5%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より311,741千円減少し、1,776,395千円となりました。その主な要因としましては、現金及び預金の減少額175,089千円、仕入債務の減少額286,761千円によるものであります。

なお、純資産は1,408,233千円となり、自己資本比率は79.3%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は934,224千円となり、前連結会計年度末と比較して174,995千円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は75,323千円の支出（前年同期比86.9%減）となりました。

主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益74,311千円、売上債権の減少額86,844千円等であり、主なマイナス要因は、仕入債務の減少額286,761千円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は42,919千円の支出（前年同期比61.9%減）となりました。主な要因は、投資事業組合からの分配金による収入42,040千円、保険積立金の積立による支出43,021千円等であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は56,713千円の支出（前年同期比48.4%減）となりました。主な要因は、配当金の支払額53,235千円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（9か月）の業績は当初予想を上回ることとなりましたが、当連結会計年度の第4四半期以降における今後の景気動向、ビジネス環境の変化が未だに不透明であることから、現時点では平成21年5月8日付「平成21年3月期決算短信」に記載致しました、通期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の業績予想は変更しておりません。今後、業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに公表致します。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	809,107	984,197
売掛金	51,997	62,305
営業未収入金	33	76,569
有価証券	125,116	125,022
商品及び製品	230	3,133
仕掛品	—	2,541
原材料及び貯蔵品	560	429
その他	36,312	53,179
貸倒引当金	△1	△6
流動資産合計	1,023,357	1,307,371
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	163,276	175,154
減価償却累計額	△52,693	△44,391
建物及び構築物（純額）	110,583	130,762
車両運搬具	8,817	8,817
減価償却累計額	△5,871	△4,945
車両運搬具（純額）	2,945	3,871
工具、器具及び備品	91,674	89,638
減価償却累計額	△63,479	△53,972
工具、器具及び備品（純額）	28,194	35,666
リース資産	5,345	5,345
減価償却累計額	△1,945	△1,023
リース資産（純額）	3,400	4,321
有形固定資産合計	145,123	174,621
無形固定資産	136,120	150,693
投資その他の資産		
投資有価証券	182,419	185,880
保険積立金	182,779	148,009
その他	131,061	146,026
貸倒引当金	△24,466	△24,466
投資その他の資産合計	471,794	455,449
固定資産合計	753,038	780,765
資産合計	1,776,395	2,088,137

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,680	32,299
営業未払金	174,450	444,593
未払法人税等	6,184	6,719
賞与引当金	8,586	14,655
その他	38,597	56,209
流動負債合計	243,499	554,477
固定負債		
退職給付引当金	15,531	12,762
役員退職慰労引当金	106,915	100,929
負ののれん	—	64
その他	2,215	3,201
固定負債合計	124,661	116,958
負債合計	368,161	671,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	191,445
資本剰余金	191,230	191,230
利益剰余金	1,014,834	1,033,647
自己株式	△11,204	△8,690
株主資本合計	1,386,305	1,407,632
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,190	32,815
為替換算調整勘定	△22,262	△23,747
評価・換算差額等合計	21,928	9,068
純資産合計	1,408,233	1,416,700
負債純資産合計	1,776,395	2,088,137

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	939,335	780,681
売上原価	412,347	365,074
売上総利益	526,988	415,606
販売費及び一般管理費	363,095	331,577
営業利益	163,893	84,029
営業外収益		
受取利息	2,515	283
受取配当金	4,387	2,956
負ののれん償却額	97	64
保険解約益	411	14,531
受取賃貸料	1,257	1,257
受取事務手数料	1,290	1,232
その他	1,199	1,017
営業外収益合計	11,159	21,343
営業外費用		
支払利息	71	71
保険解約損	155	829
持分法による投資損失	5,713	13,104
投資事業組合損失	1,408	1,692
不動産賃貸費用	—	3,150
賃貸借契約解約損	2,000	2,528
貸倒引当金繰入額	24,466	—
その他	337	802
営業外費用合計	34,152	22,179
経常利益	140,900	83,193
特別利益		
投資有価証券売却益	1,008	—
賞与引当金戻入額	—	4,561
その他	—	4
特別利益合計	1,008	4,566
特別損失		
固定資産除却損	412	9,393
固定資産売却損	—	3,056
その他	—	999
特別損失合計	412	13,448
税金等調整前四半期純利益	141,495	74,311
法人税、住民税及び事業税	60,033	41,389
法人税等調整額	3,796	△1,627
法人税等合計	63,830	39,761
四半期純利益	77,665	34,549

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	141,495	74,311
減価償却費	59,524	61,343
引当金の増減額 (△は減少)	27,460	2,681
受取利息及び受取配当金	△6,902	△3,240
支払利息	71	71
持分法による投資損益 (△は益)	5,713	13,104
保険解約損益 (△は益)	△300	△13,701
固定資産売却損益 (△は益)	—	3,056
固定資産除却損	412	9,393
売上債権の増減額 (△は増加)	46,127	86,844
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,539	2,012
仕入債務の増減額 (△は減少)	△630,499	△286,761
前受金の増減額 (△は減少)	△21,367	△19,896
その他	△21,871	19,346
小計	△407,675	△51,434
利息及び配当金の受取額	6,902	3,240
利息の支払額	△71	△71
法人税等の支払額	△175,558	△27,057
営業活動によるキャッシュ・フロー	△576,402	△75,323
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70,000	—
定期預金の払戻による収入	50,000	—
有形固定資産の取得による支出	△55,972	△12,392
有形固定資産の売却による収入	—	40
無形固定資産の取得による支出	△70,129	△26,574
投資有価証券の取得による支出	—	△32,780
投資有価証券の売却による収入	101,411	—
投資事業組合からの分配金による収入	—	42,040
差入保証金の差入による支出	△6,842	△3,100
差入保証金の回収による収入	3,000	10,423
貸付けによる支出	△60,000	△500
貸付金の回収による収入	35,533	—
保険積立金の積立による支出	△40,585	△43,021
保険解約による収入	932	22,945
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112,652	△42,919
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△106,817	△53,235
自己株式の取得による支出	△2,411	△2,513
リース債務の返済による支出	△767	△964
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,996	△56,713
現金及び現金同等物に係る換算差額	△72	△37
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△799,124	△174,995
現金及び現金同等物の期首残高	1,679,823	1,109,219
現金及び現金同等物の四半期末残高	880,699	934,224

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

当社グループは、再販業務支援、システム業務支援を融合した、不可分一体の事業として行っているため、事業の種類別セグメント情報の開示を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

当社グループは、再販業務支援、システム業務支援を融合した、不可分一体の事業として行っているため、事業の種類別セグメント情報の開示を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

本邦以外の国又は、地域に所在する連結子会社がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

本邦以外の国又は、地域に所在する連結子会社がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

当社グループの海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

当社グループは、海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。